

議員提出

●市住宅等リフォーム資金の助成に関する条例制定案
：否決

〔提出者〕

高木議員ほか3人

〔提出の理由〕

深刻化する経済下、すそ野の広い建設関係事業者の仕事を確認し、市民の住環境改善を進めるため。

〔内容〕

市民が市内に所有する住宅など10万円以上のリフォームを市内の事業者によって行った際、工事金額の10%（上限10万円）を、工事を発注した市民に対し市が交付するもの。

〔討論〕

朝比奈議員：既に古河市では行われ、地域経済に大変効果がある。税込アップにつながる投資的経費となり、賛成。

貫井議員：目的や対象物件の範囲、他の助成制度との調整など、約16項目の問題を継続して審査し、解明する必要がある。血税である公金支出を伴うものであり、全市民が納得できる完璧な条例を制定すべき。反対。

野口議員：不況の今だからこそ生きた税金の使い方をすべき。市民に喜ばれ、地元業者の仕事が増え、経済効果がありません。賛成。

佐藤(清)議員：請願が通った後、条文について検討し、提案されるものである。もう少ししっかりと精査する必要がある、反対。

効果がありません。税収増となる条例案である。賛成。

●市政治倫理条例の一部改正案：継続審査

〔提出者〕

高木議員ほか5人

〔提出の理由〕

条例の目的を達成するため、政治倫理基準をより明確にする必要があるため。

〔内容〕

市長等及び議員は、市と密接な関連がある団体、一部事務組合及び公営企業が、行う公共工事、事務委託、物品納入等の契約に関するも、特定の業者に有利な取り計らいをしないよう明記するもの。

※市政治倫理条例：市長、副市長、教育長、議員が、自己の地位の影響力行使し、利益を図ることなく、公正で民主的な市政発展を目的とし、平成13年に議員提案で制定された条例です。

市長等及び議員は、毎年、前年の収入や所有している資産を市に報告したり、市長等及び議員と関係する企業は、市との20万円以上の契約を辞退します。

登録を！ ひびきメール

パソコンで受信したい方の登録はこちらから

■取手市ホームページ (<http://www.city.toride.ibaraki.jp>) から

左メニュー下のメールマガジンをクリック

携帯メールで受信したい方の登録はこちらから

■登録ページ (携帯電話) 直通 QRコード

■取手市携帯サイト (<http://mob.city.toride.ibaraki.jp>) からは...
トップページ > 市の情報をメールで受信

ご迷惑をおかけします

耐震補強が完了するまでの間（来年8月までを予定）、傍聴席での傍聴をお断りし、議会棟応接室にてモニターによる放映をさせていただきます。御迷惑をおかけいたしますが、御理解と御協力をお願い申し上げます。

なお、本会議の生中継録画中継を市ホームページからご覧いただけます。お気軽に御利用ください。

取手市議会事務局では、議会の日程や一般質問通告内容、議会の審議結果などをお知らせする「ひびきメール」を配信しています。登録方法は、パソコンによる受信の方は、取手市ホームページから、携帯電話による受信の方は、QRコードを御利用いただくか、取手市携帯サイトから手続きをお願いします。

登録ページから、「ひびきメール」のほか、取手市メールマガジンとして「広報とりで」「イベント情報」「緊急・防災防犯情報」などの配信も選択できます。ぜひこの機会にあわせて御利用ください。

次の定例会は 11月29日(月) 開会予定です

※発行後の訂正等については、市ホームページにおいて訂正させていただきます。

会計名	補正予算額	補正予算の主な内容
一般(第3号)	11億2,284万円	・取手駅東口への防犯カメラ設置 ・子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン接種補助 ・保育所民営化に要する経費 ・都市計画道路3・2・40号下高井野々井線交差点改良工事 ・市の貯金への積み立てなど ・新型インフルエンザ予防接種助成
一般(第4号)	2,105万円	・取手駅西口業務委託
国民健康保険	7,159万円	・昨年度の退職者医療制度にかかわる療養給付費等交付金の実績確定による国庫金等の返還
老人保健	75万円	・老人の健康特別会計の最終清算年度のたため、今後の老人保健医療給付費等の支払いに要する医療費
後期高齢者療養	1,774万円	・20年度、21年度の保険料の変更による還付金 ・21年度決算確定により、一般会計への繰出金
介護保険	3,610万円	・21年度の経費確定に伴い、国への返還金や一般会計への繰出金

●一般会計補正予算(第3、4号)：いずれも可決

〔討論〕
高木議員：住民要望に応えているものも計上されているが、保育所民営化など市民福祉予算の削減、過大な公共事業の道理なき予算が組まれており、反対。

齋藤(久)議員：乳幼児へのヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、女子中学生への子宮頸がんワクチン接種費用の半額相当を助成する予算が組まれており、市の決断を高く評価し、賛成。

染谷議員：インフルエンザワクチンへの市独自の助成事業を引き続き実施されることを評価し、賛成。

●市保育所設置条例の一部改正案：可決

保育所整備計画に基づき、来年4月1日に、市立稲保育所を民営化するもの。

●市有財産の無償譲渡：可決

市立稲保育所の民営化に当たり、保育所建物等を社会福祉法人 春風と太陽(理事長 寺内美智子)に無償で譲渡するもの。

〔討論〕

高木議員：保育所整備計画は、国の最低基準を優先する際限なき詰め込み保育とする公的保育削減計画である。台宿保育所に続く、稲保育所廃止に反対。